

平成24年5月31日

事業の評価書

池田市長 様

五月丘地域コミュニティ推進協議会

代表者名 市岡久弘



記

事業の名称	地域コミュニティ紙等発行事業
事業実施前の状況	コミュニティ紙はモノクロで自主制作し、会員が協力して地域の家庭に直接配布していた。
事業実施後の状況	コミュニティ紙を業者に依頼してカラー化し、読みやすくしたと同時に地域内の配布も配布業者に依頼した。
事業の効果	コミュニティ紙にアンケート欄を設け、住民の意見を集めることも行なったが、住民の関心はいまひとつである。
今後の課題等	折込広告と間違えられないように、コミュニティ紙の体裁にまだ工夫が必要であるが、地域分権そのものを知らない住民が多すぎる。

平成24年5月31日

事業の評価書

池田市長 様

五月丘地域コミュニティ推進協議会

代表者名 市岡久弘



記

事業の名称	地域防災訓練強化事業
事業実施前の状況	五月丘地域3自主防災組織の合同訓練を実施するためのPRポスターの製作などアルビス自治会の費用で準備していた。
事業実施後の状況	事業補助金を使ってPRポスター作成をなど、開催の準備をしたので、各自主防災組織に自主意識が生まれた。
事業の効果	合同防災訓練への参加者が、今まで関心の薄かった五月丘1丁目、五丁目で増加し、防災意識の向上に繋がった。
今後の課題等	継続することにより、住民全体に防災意識が広がるよう努力が必要である。

平成24年5月31日

事業の評価書

池田市長 様

五月丘地域コミュニティ推進協議会

代表者名 市岡久弘



記

事業の名称	子ども安全見守り隊強化事業
事業実施前の状況	防犯協議会の防犯腕章を携帯して下校時の見守りを行なっている。
事業実施後の状況	事業実施前と同じ。 防犯ユニフォームは、学校のイベント時にPTAが使用している。
事業の効果	携帯が容易な防犯腕章で目的は達しているため利用度は低い。
今後の課題等	子ども安全見守り隊のメンバーはボランティアでユニフォーム着用の強制は出来ない。隊員の賛同を得ずに強行したのが未着用の原因である。

平成24年5月31日

事業の評価書

池田市長 様

五月丘地域コミュニティ推進協議会

代表者名 市岡久弘



記

事業の名称	電動自転車安全パトロール
事業実施前の状況	坂道の多い地域なので、歩行による安全パトロールはほとんど行なわれていない。
事業実施後の状況	小学校を保管場所としている関係上、警察OB出身の警備員や先生が中心に電動自転車を使った安全パトロールを行なっている。
事業の効果	以前に比べ、パトロールの範囲が広がっている。
今後の課題等	コミュニティ会員による安全パトロールの強化 休日の利用が制限される。

平成24年5月31日

事業の評価書

池田市長 様

五月丘地域コミュニティ推進協議会

代表者名 市岡久弘



記

事業の名称	避難場所案内看板設置事業
事業実施前の状況	住民に対する避難場所の周知は、防災組織を通じての書面や口頭などによっている。
事業実施後の状況	地域内5箇所に案内看板を設置、
事業の効果	災害に備えての環境整備が少しでも出来た。 防災組織のない地区の住民にも災害に対する心理的な危機意識が生れている。
今後の課題等	看板の設置状況から、設置場所の認知度や危機管理意識を調べ、増設が必要か考える必要がある。

平成24年5月31日

事業の評価書

池田市長 様

五月丘地域コミュニティ推進協議会

代表者名 市岡久弘



記

事業の名称	緊急通報装置管理事業
事業実施前の状況	通報装置の電気代金であり、継続事業
事業実施後の状況	同上
事業の効果	犯罪の抑止効果
今後の課題等	

平成24年5月31日

事業の評価書

池田市長 様

五月丘地域コミュニティ推進協議会

代表者名 市岡久弘



記

事業の名称	地域掲示板設置事業
事業実施前の状況	コミュニティ推進協議会の活動内容を主体に地域福祉関係の行事案内なども掲示板で住民に広報している。
事業実施後の状況	住民の通行ルートに掲示板のない場所、3箇所に新たに増設し、広報を充実させた。継続事業である。
事業の効果	掲示板の数が増えればそれなりの効果があり、公共的な活動グループからの掲示申し込みが増加した。
今後の課題等	設置箇所が増えると、期限切れ掲示書面の廃棄や掲示スペースの調整などメンテナンスが大変である。もう少し大きな掲示板が必要かもしれない。

平成24年5月31日

事業の評価書

池田市長 様

五月丘地域コミュニティ推進協議会

代表者名 市岡久弘



記

事業の名称	盆踊り大会支援事業
事業実施前の状況	少ない予算の中で盆踊り大会を実施しており、提灯を初め、老朽化した設備を我慢して使っていた。
事業実施後の状況	提灯、電球など消耗品的な設備が一部更新され依然より明るい環境で、盆踊りが開催された。
事業の効果	大会に対する主催者の意気込みが増したせい、来場者が例年より増加し、盛況であった。
今後の課題等	地域にとって数少ない恒例のイベントであり、他地域のように充実した設備にして大会を盛り上げていきたい。

平成24年5月31日

事業の評価書

池田市長 様

五月丘地域コミュニティ推進協議会

代表者名 市岡久弘



記

事業の名称	レクリエーション大会支援事業
事業実施前の状況	スポーツ振興会が教育委員会からの行事報奨金で市民運動会を開催している。
事業実施後の状況	市民運動会の経費の補助が地域分権の予算枠から支給されるという支給形態が変更されただけで実態に変化なし。
事業の効果	経費予算額がコミュニティ推進協議会の意思で決定できるので、自由度が増した。
今後の課題等	コミュニティ協議会のスポーツ振興会に対するかわり方。スポーツ振興会への支援金という形が望ましい。

平成24年5月31日

事業の評価書

池田市長 様

五月丘地域コミュニティ推進協議会

代表者名 市岡久弘



記

事業の名称	昆虫育成等講習会実施事業
事業実施前の状況	地域内5箇所にあるカブトムシ産卵場の整備と子供たちを対象にしたカブトムシやクワガタの育て方講習会の実施。
事業実施後の状況	秦野、緑ヶ丘との3地区合同の親子を対象としたスタンプラリーを共同開催した。またカブトムシの産卵場を塩塚公園に1箇所増設した
事業の効果	スタンプラリーは初めてのイベントで目新しさもあって盛り上がった。塩塚公園の産卵場は、身近な場所ということで成果を期待している。
今後の課題等	コミュニティ会員の高齢化もあって、過激な作業が難しくなってきた。産卵場の整備などは業者に依頼することになる。

平成24年5月31日

事業の評価書

池田市長 様

五月丘地域コミュニティ推進協議会

代表者名 市岡久弘



記

事業の名称	まちなみ花いっぱい整備事業
事業実施前の状況	公園などに花を植えて花を通じて快適な環境を作る。
事業実施後の状況	公園での植栽のほか、小学校の花壇を整備して子ども達に授業の一環として花植えをしてもらう。 小中学校に肥料や花の土の提供。
事業の効果	P T A、地域、生徒が協力して花植えを行なうことにより、生命の大切さや豊かな心を育てる。
今後の課題等	公園での花植えは水やりなどの日常の管理がうまく機能しない。植えた花が盗まれるなど問題あり。

平成24年5月31日

事業の評価書

池田市長 様

五月丘地域コミュニティ推進協議会

代表者名 市岡久弘



記

事業の名称	公園整備事業（継続事業）
事業実施前の状況	地域3公園に健康遊具設置をメインにした住民に快適な公園づくりを継続事業として行なっている。
事業実施後の状況	塩塚公園：園路改修、健康遊具設置、自転車置場 横岡公園：照明灯設置、電波時計の設置 山の手公園：水飲手洗場設置、転落防止柵設置
事業の効果	子供達を中心に住民が、より安全で快適に遊べる公園になり、利用者も増加している。
今後の課題等	山の手公園への健康遊具の設置で公園整備事業は一応完了するが、健康遊具の利用状況が今ひとつであり、PRに努める必要がある。

平成24年5月31日

事業の評価書

池田市長 様

五月丘地域コミュニティ推進協議会

代表者名 市岡久弘



記

事業の名称	スクールゾーン表示事業
事業実施前の状況	五月丘小学校の南門前を通る道路で東から西へと下り坂になっており、登下校時には子ども達が道路を横断するので、危険を感じていた。
事業実施後の状況	南門から東に約100メートル、道路にグリーン塗装が施され、スクールゾーンだとはっきりわかるようになった。
事業の効果	通行する車のスピードも落ちたように感じるので一定の効果はあった。
今後の課題等	特にはないが、効果を見定めて南門付近でスクールゾーン表示を延長したほうが良いかもしれない。

平成24年5月31日

事業の評価書

池田市長 様

五月丘地域コミュニティ推進協議会

代表者名 市岡久弘



記

事業の名称	街路灯設置事業（継続事業）
事業実施前の状況	人通りの少ない道路で、街灯はあるが暗く、夜間帰宅時の安全性が問われていた。
事業実施後の状況	既存設備の支柱が貧弱で、このままでの照度アップは出来ないので、強度のある街路灯に更新した。
事業の効果	大変明るくなって喜ばれている。
今後の課題等	